

現在UGN管理の刑務所に囚われている犯罪者——が、彼にとってはただ仮宿が増えただけに過ぎない。
彼を縛ることができるものなど、存在しないのだから。
現在の戦力ではどうしようもないと霧谷雄吾が判断した場合のみ、彼の元へ協力の願いが届く。しかし、その願いが受け入れられるかどうかは彼次第だ。
彼にとって、それが興味のあることかどうか。
この基準に叶わず、拒否された願いも少なくない。